

二子玉川夢キャンパス開設

東京都市大

を展開する新たな拠点となる。

東京都市大学(三木千壽学長)は1日、東京都世田谷区の二子玉川ライズ・オフィス内に開設した新キャンパス「二子玉川夢キャンパス」のオープニングセレモニーを開いた。大学としての教育研究活動とともに、子どもたちに科学の楽しさを伝えるプログラムや、地域や産業界が抱える課題を解決するための活動

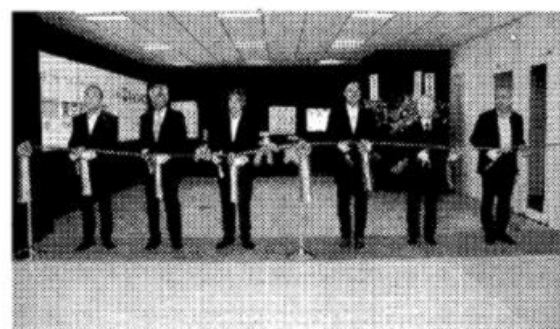
大学の涌井史郎教授が「投資や科学技術だけで災害リスクを減らすという考え方だけでなく、自然と共生することでリスクを減らしていく、防災

三木学長は式辞で「多くの人が夢を持ち寄り、夢をぶつけ、夢を実現する場になりたい。サイバーシティーにふさわしいワークショップ、レクチャー、展示を幅広い年齢層に展開していく。いろいろなメディアを通じて発信し、知的好奇心を刺激し、進化していきたい」と述べた。

減災だけでなく、災害を克服する「克災」という考え方がある。東北のリアス式海岸の地域は、度重なる津波に苦しんできたが、土地の人は自然を愛し、土地と共生する方法を考え、文化や思想にまで高めた。そこに学ぶべきものがある」などと講演した。その後、学生によるイベントやパネル展示なども行われた。

保坂展人世田谷区長も「長い年月をかけた二子玉川の再開発事業はまもなく完了するが、今後は広域生活文化拠点として大学と行政とのコラボレーションを進めていく。学術、文化などさまざまな交流の場として大学の発展とともに、街によい影響をもたらしてほしい」と話した。

同大学では、創立90周年(2019年)、100周年(29年)に向けた中長期計画として「アクションプラン2030」に基づいたキャンパス改革を進めており、今回の夢キャンパス開設もその一環となる。



テープカットする三木学長(左から2番目)ら

夢キャンパスの所在地は、二子玉川駅に近接した玉川21-1の二子玉川ライズ・オフィス8階。

■この記事・写真等は日刊建設通信新聞の許諾を得て転載しています。

無断で複製等、著作権を侵害する一切の行為を禁止します。

学校法人 五島育英会